



(1) 湯ヶ原側中腹。

## 府縣道箱根眞鶴線新設工事

神奈川縣土木部長 和田重辰

本道路は芦の湖畔箱根町と眞鶴町とを結ぶ道路であつて工事區間は箱根町より湯河原町に至る區間である。

箱根に遊ぶ人は必ず其の往か還には熱海を通過する、本道路は箱根と温泉郷湯河原とを最短距離を以て結ぶ使命を有つて居るものであつて完成の暁は從來箱根より熱海を廻つて東京に歸つた人は熱海まで廻らなくて而も時間を短縮する事が出来る。

起點を芦の湖畔に發し途中箱根、湯河原の分水嶺を越える附近よりは芦の湖は勿論杓模灣を見下し海と山との美を一目に納めながら

降れば湯河原の温泉に入る事が出来て自動車道路として面白いのみで無く又ハイキングコースとして理想的なものである。

### 概要

延長	19,100米
有効幅員	4.5米
最急勾配	8%
工事費	320,000圓

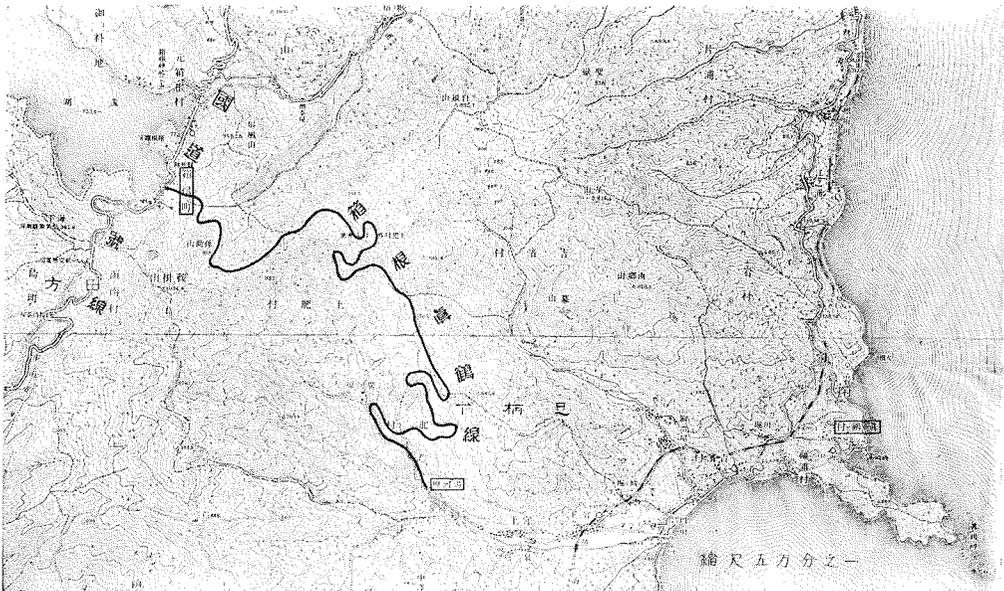
路線は現在道路が山の尾根を通つて勾配急な爲め利用出来ず全然新線を選んだ。

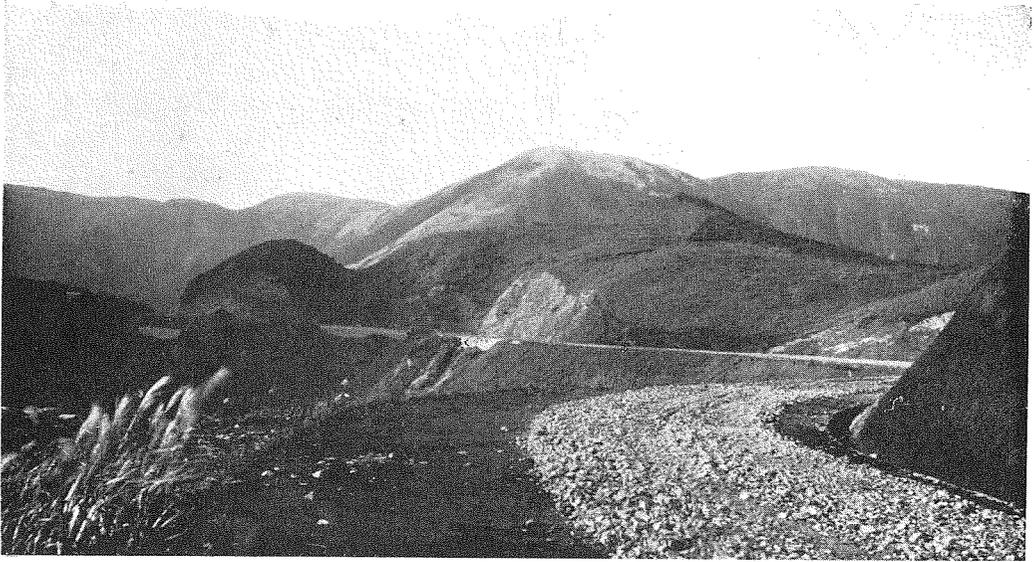
昭和八年度起工し昭和十一年の夏までに完成の豫定である。



(2) 湯ヶ原側中腹を攀上する道路。

(3) 箱根真鶴線平面圖。





(4) 頂上に近き箱根眞鶴線。

(5) 箱根側起點附近より芦ノ湖を望む。

